

会議の名称 令和2年11月定例教育委員会
日 時 令和2年11月4日(水)
午前9時から午前11時7分まで
場 所 西庁舎3階 研修室

出席者

教育長	大澤孝明
委員	羽根しげ子
委員	細川修
委員	安藤京子
委員	川上雅也
事務局	
教育部次長	山端剛史
教育総務課長	貝沼圭子
指導室長	水野和幸
生涯学習課長	水野徳泰
生涯学習課補佐 (スポーツ担当)	山田克仁
文化の家事務局長	靱山勝人
中央図書館長	二之部香奈子
給食センター所長	加藤哲
みどりの推進課主幹 (平成こども塾担当)	青山均
教育総務課施設係長	日置桂敬
教育総務課庶務教育係長	久保田順子

傍聴者

2人

会議の公開・非公開

一部非公開

審議の概要

1 決定承認事項

なし

2 報告事項

- (1) 後援・推薦名義専決処分の一括報告
- (2) 教育委員会及び関係各課からの報告

3 決定承認及び報告事項【非公開】

4 その他

議事録署名者

羽根委員

議事録

教育長

令和2年11月定例教育委員会を始めます。

11月に入り、小中学校においては修学旅行が北中学校を残すのみとなりました。子どもたちも教員も感染対策をしながら、保護者と協力し実施できたこと、多くの保護者から「行けてよかった」と多くの声をいただいたと聞いてます。

運動会等の行事も新型コロナウイルス感染症の防止対策に万全を期して実施しています。校長会にて報告がありましたが、小学校では新しい運動会の形として日程を低学年、中学年、高学年に分散する、授業数確保のため、実施学年以外は通常授業を行う、モニターを使用して教室で観戦するなど工夫がされています。これにより運動会の密集状態が解消されています。また、日程を半日にするなど、従来の実施方法の見直しにつながっています。これまでどおりの運動会はできないかもしれませんが、運動会の目的や意義は何かを考え、できないではなく、その目的を達成するためにどうすればよいのか、前向きな発想が大事だと思います。新しいスタイルの運動会を作り上げていくことは、今、そしてこれからも教員が考えていくことだと思います。コロナ禍において、転機を好機に変える機会であると感じます。小中学校学校行事、日常生活の見直しのいい時期であると思います。

本日の議事録署名者は、羽根委員にお願いします。

今月は決定承認事項がありませんので、報告事項からになります。

後援・推薦名義専決処分の一括報告について、事務局から説明をお願いします。

事務局

(資料1に沿って説明を行う。)

委員

第5回みんなのハッピーカーコンクールについて、入場料等の記載が「-」ですが、無料とも違いどのような意図があるのでしょうか。

事務局

当該事業はネットヨタ中部と協力の下実施され、作品を募集しその展示を店舗で行うものであり、入場料、参加費の設定は無しのため「-」の記載としております。

委員

No.6の事業について、申請書に参加者名簿の添付はないですが、新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生した場合の、参加者

- への連絡等は申請者の管理になるということによいですか。
- 事務局 そのとおりです。申請時に参加者名簿はありませんが、事業には参加申し込みが必要ですので、申請者側で名簿管理はされます。
- 教育長 他にご意見等なければ、続いて、関係各課からの報告に移ります。平成こども塾から説明をお願いします。
(資料2に沿って説明を行う。)
- 委員 定員に達した事業について、キャンセル待ちの対応はするのですか。
- 事務局 はい、行います。
人気の高いクリスマスキャンドルを作ろう、クリスマスリースを作ろうなどは、各10人程度キャンセル待ちの連絡があり、キャンセルが発生した場合は申込順にご案内をしています。
- 委員 参加人数の上限は例年同様ですか。
- 事務局 参加人数は例年より少なくしていますが、クリスマスキャンドル作りは大変申込みが多いため、午前と午後の2部設定で15人ずつの開催とし、三密を避ける対応をしています。
- 委員 プレーパークの取組について、講演会の参加予定者が9人ですが昨年度より増加しているのですか。
- 事務局 昨年度の参加者は子どもも含め約40人でした。今年度は、三密を防ぐためにも、子ども連れは可能ですが参加上限を20人にしています。現在9人の申込みをいただいております。申込者の中には「子どもを連れて行ってもよいか」とのお問い合わせもいただいているため、最終的な参加者数の報告は調整の上、行います。
- 委員 今年度はどのように参加者を拡大していくか。その後、プレーパークの立ち上げのための組織化及び調査を進めるためにどのような取組をしていきますか。
- 事務局 昨年度の講演会は、40人の定員を満たす申込みをいただき十分な成果を上げられたと感じています。昨年度の参加者の中にプレーパークを自ら作り上げていきたいと意欲的なグループの方が5人ほどいましたので個別にご連絡をしようと思っています。自発的にプレーパークの立ち上げに携わり、エンジンになる方が出てこないと事業を進めることは難しいと感じています。
- 教育長 他にご意見等なければ、続いて文化の家から説明をお願いします。
(資料3に沿って説明を行う。)
- 委員 10月25日に開催された「ドライブインダンス～車から見るダンス～」の、入場料はいくらでしょうか。
- 事務局 文化庁等の助成をダンサーが受けているため、無料で実施しました。ドライブインシアターから着想を得て実施した事業で、車から窓ガラス越しに見るのでいつもとは違った雰囲気で見られると感想をい

ただきました。

委員 事業報告を見ると、「新型コロナウイルス感染防止のため中止」としている事業もあれば、実施している事業もありますが、実施の可否についてどのように決定していますか。

事務局 「長久手フィルハーモニー管弦楽団」など関連団体と共催で実施している提携事業は、団体との話し合いの中で中止という決定をしています。

委員 管弦楽団の実施はまだ困難でしょうか。

事務局 東京都など実施している地域もありますが「長久手フィルハーモニー管弦楽団」については、練習が出来ず実施困難との判断から中止としました。

委員 活躍できる場がない音楽家のためにも早く再開できると良いと思います。

事務局 ほとんどの団体が舞台はあるが、そこに至るまでの練習が出来ない事に悩んでいると聞いています。文化の家も人数制限や換気による音漏れの関係で規制しましたので、練習が出来ず本番まではつながらないところが多いようです。

教育長 他にご意見等なければ、続いて中央図書館から説明をお願いします。（資料4に沿って説明を行う。）

委員 図書館入口に図書滅菌器が設置されました。紫外線に当てて殺菌消毒を行うものだと思いますが、利用者はありますか。

事務局 一日あたり、30名程度の方に利用いただいています。

委員 どのようなタイミングで利用されていますか。

事務局 施設出入口の自動ドアのすぐ隣に設置したので、除菌消毒をしたらそのまま帰る方が多いようです。

委員 長久手高等学校のポップ作成について、テレビニュースで紹介されました。素晴らしいポップがたくさんありましたが、栄徳高等学校は同様の取組はしていないのでしょうか。

事務局 長久手高等学校を訪問した際に、学校図書館のポップ展をしていました。それが大変素晴らしかったので、中央図書館にも展示ができないかお願いしたことから始まった取組です。栄徳高等学校にも同じ頃に訪問しましたが、そのような取組は実施してませんでした。

委員 雑誌スポンサー制度の進捗状況はいかがですか。

事務局 本年度4月からイオンモール長久手様に4誌協力をいただきました。まだ返事をいただいていないところが1つあります。また、スギ薬局様が本年度で終了希望です。

委員 継続のお願いはしましたか。

事務局 お願いしましたが、やむを得ない事情のため、今年度末で終了とな

- ります。
- 教育長 他にご意見等なければ、続いて給食センターから説明をお願いします。
- (資料5に沿って説明を行う。)
- 委員 アレルギー対応食ではない「白ごま入りつくね」を気づかずに食べた件は誤食、誤配などとしてはどこにも計上されないのですか。
- 事務局 進捗状況管理表内の「アレルギー対応食の調理、配膳の安全確保」の項目がありますが、計上はしていません。現場の状況から学校現場の対応に係る問題であり、アレルギー対応食の調理や提供についての進捗状況を管理するものとは異なるため記載をしていません。
- 委員 誤食をした人はアレルギー対応食を提供される対象ではなかった、という認識でよいですか。
- 事務局 ごまについては、アレルギー対応食を提供していませんので、対象者ではありません。
- 委員 その方は、ごまが入っている献立は今までどのように対応をしていたのですか。
- 事務局 ごまが入っているものは担任の教員が確認のうえ、学級で配膳の時点で担任の教員が配慮をして提供を行わない、当人が自覚していればそのメニューは食べない、という対応を取っていたとのことです。
- 委員 学校側の提供方法の問題であるため、給食センターの管轄ではない、ということですね。
- 事務局 そのとおりです。
- 委員 そのことに関連して、「資料5」11月の献立表を見るとごま及びごま油の使用が大変多いように思います。献立を作成する際、ごまの使用を控えれば、担任の教員が配慮をする必要もなくなると思います。アレルギー対応は対応食を提供している人だけを対象とした対策ではないので、献立をじっくり見直し、ごま及びごま油の使用の多さは早急に改善すると安心、安全な給食につながると思います。トラブルがあったことを報告し、担任の教員のチェック方法を見直すことはもちろんですが、給食センターで出来ることという視点で、しっかり献立の内容も検討することが必要だと思います。提供をするかしないか、判断が難しいことが命に関わりますので、ぜひ献立を見直していただき、今後、改善されることを希望します。
- 事務局 栄養士とも話し合っており、引き続き検討します。
ごまやピーナッツなどの栄養分を確保する面で栄養士も苦慮しています。
- 委員 栄養価の充足率について、ごまの使用が効果的であることは理解できますが、もう一工夫してもらいたい。例えば「根菜ごま汁」は

「けんちん汁」に代えることができるのではないかなどと感じてしまいます。代替は大変ですが、上にごまがかかっている、ごま焼き、ごま揚げ、ごま和え以外の献立の工夫をお願いします。全国の給食献立例を確認すると様々な工夫が見られるので、検討をお願いします。

委員 愛知県産や長久手産の食材使用率が9月は「4.2%」との報告がありました。数値は上がりそうですか。

事務局 この時期、愛知県産の野菜の取れ高が少なく、涼しい産地の食材を採用せざるを得ない傾向にありました。今後は愛知県産の量が確保できる機会が多くなりますので、使用率は上昇すると思います。

教育長 他にご意見等なければ、続いて生涯学習課から説明をお願いします。(資料6に沿って説明を行う。)

委員 公民館利用について、利用者はチェック表や利用者名簿の提出が必要になりますか。

事務局 市への提出はなく、利用者に陽性反応が出た場合に、誰と接触があったか把握できるようにするため、団体で名簿を作成いただき、一月程度の保管をお願いします。

委員 市役所に設置されている冬季国体のカウントダウンボードは目を引く素晴らしい仕上がりですが、制作はどなたですか。

事務局 瀬戸窯業高等学校デザイン科の生徒に作成いただきました。

委員 全国史跡整備市町村協議会総会が開催されるとのことですが、職員は出席しますか。

事務局 暮らし文化部次長が出席予定です。国会議員の方に向けた補助金の陳情もありますので、次長が対応します。

委員 1月11日実施予定の成人式は三部制で開催するそうですが、午前中の開催ですか。

事務局 午前10時30分、11時30分、最後が13時30分の開催となります。例年は、教育委員にも来賓として出席いただきますが、本年度は壇上であいさつをいただく方のみ、来賓としてお越しいただく予定です。

委員 参加者にはマスクを着用してもらいますか。

事務局 マスクは着用いただきます。過去に会場でインフルエンザ感染が広まったこともあり、着用の徹底をお願いしていきます。

教育長 他にご意見等なければ、続いて教育総務課から説明をお願いします。(資料7に沿って説明を行う。)

委員 9月の在校時間が月80時間を超過している教員の人数が小学校9人、中学校28人とのことでした。運動会等、行事の実施などが理由にあったのですか。

事務局 4月及び5月はコロナウイルス感染症対策の臨時休校により少ないです。9月は夏休みが明けて、教育活動が始まると、第一の仕事として授業があり、授業後にはノート、学習プリントの朱書き、評価が必要になります。加えて、突発的に問題が起きた場合の対応、今年度は特にコロナ禍で、目に見えない部分で心の不安定な児童生徒も多くおり、その場合には家庭への連絡、相談等を行います。勤務時間中に対応すべきことですが、共働きの家庭も増えており、家庭とのやり取りを通常の勤務時間外で行わざるを得ないケースが生じ、このような状況になっています。長久手市だけではなく、多くの市町村で同様な状況であると思われ、このことがこれからの課題と言えます。

委員 管理職が指導を行ったとしても改善は難しいのでしょうか。

事務局 出来ないことではないと思います。少し前にとある会合で知多市の中学校長にお話を伺った際に、部活動は別として、退勤が可能などときには校長及び教頭が率先して退勤を促すような雰囲気作りを継続的に行うことで、速やかに退勤する傾向が定着するようになり、在校時間が月80時間を超過することも少なくなったとのことでした。なので、不可能なことではないのですが、愛知県の教職員数は決まっている中で、対人対応となると人員が必要となってくるため、どうしても出来ることと出来ないことがあると思います。組織の中の会議を効率的に見直すことなどは出来ても、対人の対応方法を変えることは困難である、というのが現状です。

委員 この数字を気にする必要はないのですか。

事務局 学校現場の状況は、教員の勤務時間は中学校は午前8時15分から、小学校は午前8時25分から始業としておりますが、分団登校が始まれば、午前7時には登校を始めている児童生徒もおり、登校中に怪我をしたという連絡が学校に入れば対応しなければなりません。学校をあらかじめ開けておく必要もあり、どうしても始業前において超過勤務が発生しますので、在校時間の数字にも影響してしまいます。

教育長 今年度はコロナ禍において、心を病んで不登校になってしまった児童生徒保護者との面談を勤務時間外に行っている学校が多くあることは聞いており、どうしても児童生徒を優先すべき場面が発生した結果、在校時間数が増えていると認識しております。

委員 休日の夜間に学校の電気が点いているのを目撃したことがあります。やはり月間100時間を超過する残業が発生するような現場は異常に思います。産業医によるケアに加えて民間企業的な視点で、どうすれば業務等の効率化ができるのか、教員の資料は非常に丁寧に作

成されていますが、そこに時間を費やしすぎていないかなど検討をしていく必要があると感じます。

事務局 超過勤務時間の中には、朝の時間帯 1 時間程度や休日の部活動指導なども含まれます。先日の校長会では、やれることには限界があるので人的な支援をお願いしたいとの切実な意見もありますので、教育委員会として、どのように支援をしていくかが課題であります。

委員 民間から学校へ教員を派遣した経験があります。国とハローワークの事業で、毎年 5～6 人ずつ非常勤として派遣しましたが、そうした民間企業の活用なども検討の上、教員の働き方改革を進めていただきたいと思えます

教育長 他にご意見等なければ、公開部分の教育委員会を終わります。